

100歳 おめでとうございます



平野ツタヨさん

大正 11 年 8 月 8 日 生まれ (星鹿・川原辺田)

佐賀県唐津市で生まれ育ち、独身時代は洋裁の仕事をしていました。読書が趣味で、本で見つけた珍しい料理を家族によく振舞っていました。

現在は市内のグループホームで、眼鏡をかけずに小さい文字の本を読み、時折冗談を話して、施設スタッフの笑いを誘っています。



久保田福義さん

大正 11 年 7 月 28 日 生まれ (志佐・横辺田)

志佐町で生まれ育ち、26歳で結婚。若い頃は、農業を営みながら、ダンプカーの運転手などをしていました。

人懐っこく会話が好きな明るい性格で、現在はデイサービスを利用しています。帰宅後夕暮れ時の植木等の水やりが日課です。

敬老の日に寄せて

敬老の日を迎えるにあたり、松浦市民を代表して、皆さまの長寿を心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症や不穏な国際情勢など、世界的な事案の発生によりなかなか先が見通せない状況です。戦後77年が経過した我が国において、これまでに起こった予期せぬさまざまな危機に向き合い、尽力されてこられた皆さまに深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

さて、令和4年7月末現在、本市における70歳以上の高齢者は6,310人であり、そのうち100歳以上の方が35人いらっしゃいます。中国の歴史書には「老いてはますます壯なるべし」という言葉があります。これは、年老いてもますます元気で意気盛んでなければならぬという意味です。敬老の日を迎えられる皆さまには、地域の中で、さまざまな人とつながりを持ちながら、自分自身の持ち味を十分に発揮され、今後もご活躍していただきたいと願っております。

高齢者の皆さまが長年培われた豊富な経験や知識は、「育つ・つながる・根をおろす」を基本理念とする「第二次松浦市総合計画」に沿ったさまざまな取組を進めていく上で大きな力になることとは言うまでもなく、今後は皆さまの出番がさらに必要になると感じています。

長寿を迎えられる皆さまには、これからも健康にご留意いただき、本市の発展に引き続きお力添え賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまの末永いご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、お祝いの言葉といたします。

令和4年9月吉日

松浦市長 友田吉泰

松浦市優秀工事表彰式

この表彰は、市が発注した建設工事のうち、優秀な工事を行った建設業者および担当技術者（主任技術者または監理技術者）を表彰するものです。受賞者は次のとおりです。

（敬称略・写真右から紹介）

《土木部門》

久建設株式会社

代表取締役 久田沙也香

監理技術者 前田紀之

令和2年度公共下水道事業立町雨水

ポンプ場新設工事（土木工事）

株式会社 小松設備

代表取締役 野上明

主任技術者 末永貴充

令和3年度国道204号配水管移設工事

有限会社 アドバンス

代表取締役 古川伸二

主任技術者 小倉 薫

令和3年度市道下高野線配水管改良工事

《建築部門》

有限会社 鷹島工務店

取締役 森田秋満

主任技術者 宮本哲彦（表彰式欠席）

松浦市鷹島支所改修工事



九州中学校体育大会出場

長崎県中学校総合体育大会が7月23、24日に開催され、大会を勝ち抜いた8人の生徒が九州中学校体育大会への出場を決めました。陸上競技3年女子800mなどに出場する今里あんりさんは「昨年の九州大会では4位入賞だった。今年は3位以内に入れるように全力をつくします」と抱負を述べました。出場者は次のとおりです。

（敬称略・写真右から紹介）

【陸上競技】

今里あんり（志佐中3年）

【ソフトテニス男子・個人】

澤田博史（志佐中3年）

吉松要琉生（志佐中3年）

市山颯太郎（志佐中3年）

瀨川崇太郎（志佐中3年）

【柔道競技】

大山美音（御厨中3年）

【水泳競技】

下条岬希（志佐中3年）

和田愛生（志佐中3年）

※水泳競技の2名は大会のため撮

影時欠席



なお、九州大会は8月5日～7日に行われ、今里さんが陸上競技3年女子800mで4位入賞、共通女子1,500mで5位入賞。下条さんが水泳競技女子平泳ぎ100m・200mで6位入賞を果たしました。